

平成25年度第1回富田林市入札等監視委員会（会議の概要）

1. 開催日時 平成25年5月21日（火）午前9時30分～
2. 開催場所 富田林市役所 2階 201会議室
3. 議 題

【事務局より報告】

これまで水道総務課で行っていた水道事業の入札契約事務について、本年4月より契約検査課で行うことを報告。

- (1) 入札及び契約手続きの運用状況等について（平成25年1月～3月）

①工事の発注状況について（報告）

- (2) 発注工事（抽出事案）に対する説明及び審議（平成25年1月～3月の3ヶ月分）

①金剛公民館・図書館外構整備工事

②喜志西幼稚園飼育小屋改修工事

③青少年教育キャンプ場トイレ改修工事

④中学校音楽室床改修工事

⑤寺池台小学校営繕工事

【質問・意見等】

委 員：今回指名競争入札となっているものは、条件付一般競争入札で入札者がいなかった案件だが、どういう理由か。

事務局：条件付一般競争入札で入札に参加しなかった理由は電子入札のため不明だが、指名競争入札の辞退理由としては、喜志西幼稚園飼育小屋改修工事では「いそがしい」1社、「人員不足」13社、「積算あわず」15社。青少年キャンプ場トイレ改修工事では「応札辞退」1社、「人員不足」6社、「積算あわず」11社「手持制限」1社、「欠席」2社。中学校音楽室改修工事では「工期間に合わない」1社、「手持制限」1社、「不明」2社、「人員不足」9社、「積算あわず」14社、「欠席」1社。寺池台小学校営繕工事では「応札辞退」1社、「人員不足」8社、「積算あわず」16社、「手持ち制限」1社、「不明」2社、「欠席」2社。

委 員：人員不足が多く業者であったということか。

事務局：はい。年度末の発注なので、そういうことと推測される。

委 員：今後はアベノミクスで公共工事が増えると、人員不足で辞退したり価格面が上がったりということが起こる可能性がある。

委員：今回の抽出案件で4件は条件付一般競争入札で落札者がいないが、たまたま抽出した4件だけか。他にも同じようなことはあるのか。

事務局：今回指名競争入札となっているものは、条件付一般競争入札で落札者がおらず、指名入札となっている。

委員：小学校の案件は以前から落札率が高いが、工期の制限などで嫌がられて辞退等が多いのか。

担当課：平成24年度は辞退が多かったが、それ以前はそれほど多くは無かった。近隣市とも情報交換をしているが建築工事は人気が無く高止まりになっている。最近では後継者不足で廃業される建築業者が多い。

委員：案件②では、ランクの全社を指名していないが理由は。

事務局：手持工事制限と、複数回連絡なしに欠席した業者は指名しなかった。

委員：予定価格に対して非常に高い額での入札になっている。一般的に業者は予定価格の付近では落札できないと理解していると思うが、予定価格で入札している。どのように考えているのか。

事務局：案件②から⑤について、一度条件付一般競争入札で成立しなかった案件で、指名入札では対象業者を替えているが他社が入札に参加しなかった案件で、別の会社で積算しても低い額になるとは思えない。入札しているのは市内のランクの高い会社なので少しくらい無理してもやろうと思って入札していると考えている。逆に低い額でとれるようならば先の一般競争入札でどこかの業者が落札していると思う。

委員：こういう傾向が続くなら、予定価格を上げるとか最低制限価格を上げるとかは検討しないのか。入札が一回で決まらないのが多いというのは好ましい事では無い。

事務局：昨年度に不調が多かったトイレ改修工事の案件は、複数の案件をまとめて一つの案件とした。改札は明日だが複数者が入札に参加しており入札は成立する見込みで、効果は出ていると思っている。

4. その他

- (1) 「富田林市入札等監視委員の意見等のまとめ」について
- (2) 次回の開催日時について
- (3) 議事録の署名委員と抽出委員の指名について

5. 出席者

委員3名、工事関係課6名、事務局4名